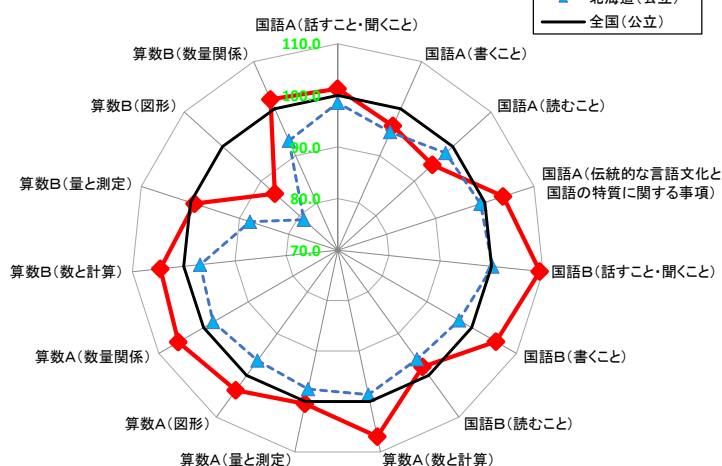


■北斗市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:11校、児童数:422人)

【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

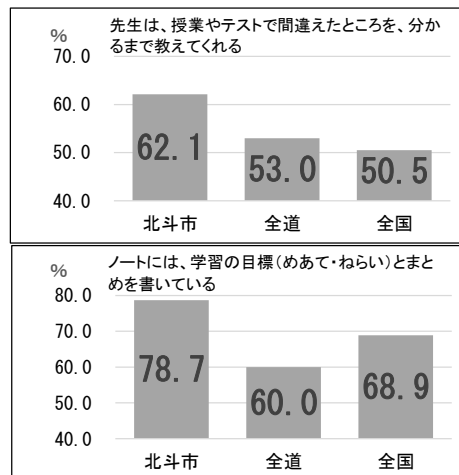
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



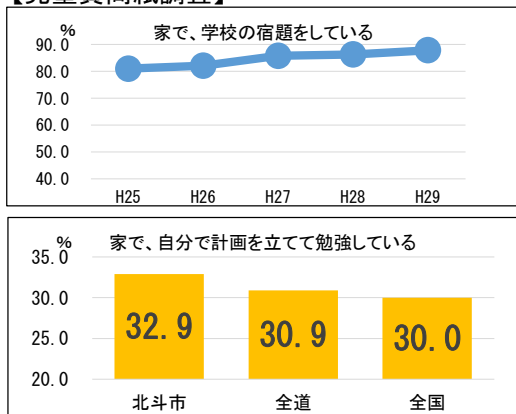
＜北斗市の平均正答率＞

国語A	国語B	算数A	算数B
77	60	82	47

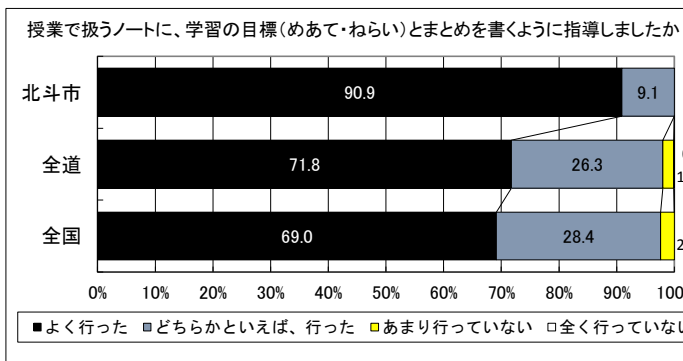
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A・Bにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 算数A・Bにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、Bでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、すべての領域、Bでは「数と計算」「数量関係」で全国を上回っている。	○ 課題が見られる単元や領域を「重点単元」として指導計画に位置付けたり、導入段階で目標(めあて・ねらい)を示し、終末段階で振り返りを行うなどの活動を徹底したりした結果、学力の定着に結び付いたと考えられる。 ○ 中学校区で統一した「生活・学習スタンダード」を設定したり、小・中学校で合同研修を行ったりした結果、9年間を見通して児童・生徒を育成する意識を高めることができた。
児童質問紙	○ 「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 放課後学習や補充的な学習サポートを実施した結果、すべての教科において、正答率が全国の下位約25%に含まれる児童の割合が全国を下回り、無解答率がすべての設問において全国を下回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 「授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

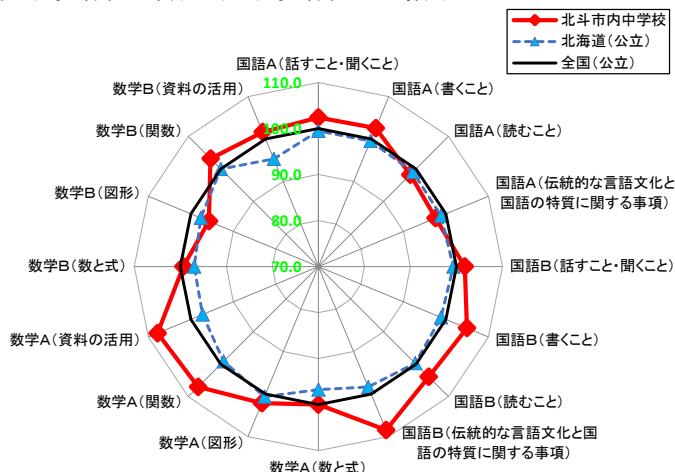
【北斗市の学力向上策】

- ◎ 「北斗市学力向上プラン」における各教科の平均正答率と下位層の数値目標の設定
- ◎ 学校改善プランによる長期的・短期的な検証改善サイクルの確立
- ◎ 中学校区における「生活・学習スタンダード」や家庭学習強調週間の設定、放課後・長期休業中の補充的な学習サポートの実施
- ◎ 少人数指導教員・複式学級補助教員・学習支援員の配置やICT機器の充実

■北斗市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:5校、生徒数:457人)

【教科全体の状況】

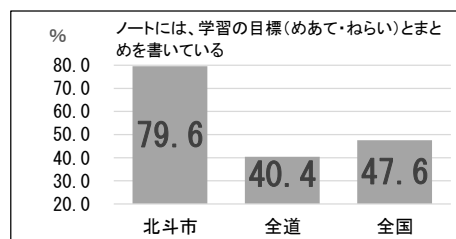
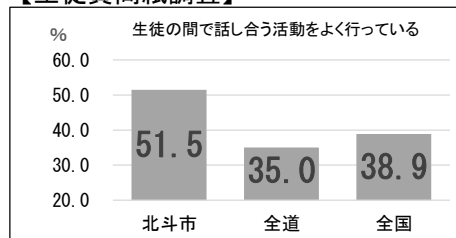
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



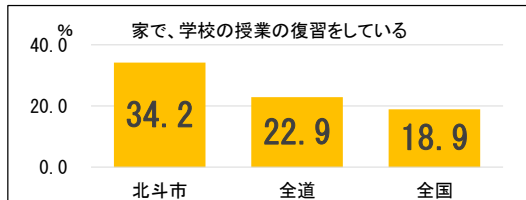
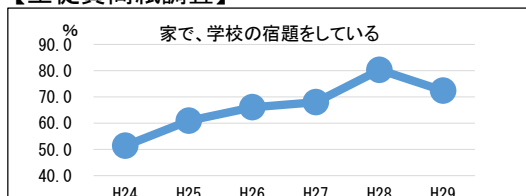
＜北斗市の平均正答率＞

国語A	国語B	数学A	数学B
77	75	67	48

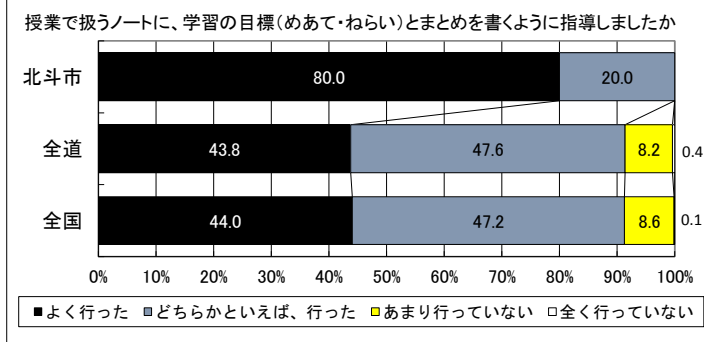
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aにおいて、全道の平均正答率と同じであり、Bにおいて、全国の平均正答率を上回っている。 ○ 数学Aにおいて、全国の平均正答率を上回り、Bにおいて、全道の平均正答率を上回っている。 ○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」「書くこと」、Bでは、すべての領域で全国を上回っている。 ○ 数学Aでは、すべての領域、Bでは、「関数」「資料の活用」で全国を上回っている。	○ 授業の導入段階で学習の目標(めあて・ねらい)を示したり、終末段階でまとめを行う活動を徹底したり、授業で生徒間の話し合う活動を計画的に位置付けたりした結果、学力の定着に結び付いたと考えられる。 ○ 中学校区で統一した「生活・学習スタンダード」を設定したり、小・中学校で合同研修を行ったりした結果、9年間を見通して児童・生徒を育成する意識を高めることができた。
生徒質問紙	○ 「家で、学校の授業の復習をしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 放課後学習や補充的な学習サポートを実施したり、家庭学習強調週間等を設定し、生徒の学習習慣の定着を図ったりした結果、正答数が全国の下位約25%に含まれる生徒の割合がすべての教科で全国を下回ったと考えられる。
学校質問紙	○ 「授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導した」と回答した学校の割合が、全国を上回っている。	

【北斗市の学力向上策】

- ◎ 「北斗市学力向上プラン」における各教科の平均正答率と下位層の数値目標の設定
- ◎ 学校改善プランによる長期的・短期的検証改善サイクルの確立
- ◎ 中学校区における「生活・学習スタンダード」や家庭学習強調週間の設定、放課後・長期休業中の補充的学習サポートの実施
- ◎ 少人数指導教員・複式学級補助教員・学習支援員の配置やICT機器の充実